

ものづくり最前線！！

2020年2月号

【今月のごあいさつ】



このたび私ども(有)パール金属では、愛知県名古屋市を中心した製造業様向けの生産技術・保全業務の専門サイトをオープンいたしました！

部品試作、治工具・部品加工のサービスだけでなく、工場工事・リフォームサービス、設備・機器保全も対応します。

名古屋 工場生産技術保全代行.com では、御社の生産技術・保全業務を

サポートいたします。お困りごとがございましたら、お気軽にお問い合わせください。



【ものづくりヒックス】

日本物流新聞より

中小企業 IoT 導入・検討すすむ

日本能率協会コンサルティングは「第5回ものづくりIoT実態調査」を発表。今回調査では企業規模に関わらずIoT導入が着々と進み、特に中小企業での導入・検討が伸びをみせたことがわかった。売上100億円以下の中小企業では16・17年は実行中0%、18年は6%と導入率が少なかったが、19年は18%と18年比3倍に。検討中の企業の29%と合わせると半数近い伸びをみせた。1000億円以上の大企業では実行中は52%に到達。規模に関わらず全体的にIoTの導入・計画を進めている傾向がわかる。一方でIoT導入において、企業規模問わず「検討人材の確保・育成」が一番の課題に。中小企業では、昨年からの課題として挙げられていた「企画検討の手段がわからない」「経営成果がアピルできない」の比率が大きくなってきている。IoTツールを導入し、データを可視化・データを活用しかげん活動に繋げていくためには人材育成が急務になってきた。ある大企業では、生産技術部門と情報システム部門が一緒に取り組むことで上手く回っている事例があるが、IoT導入・活用のために自社での取り組み方を考える必要があるだろう。



【会社案内】 有限会社パール金属

ホームページを更新しました！



<https://www.pearl-kinzoku.com>

事業内容：機械工具・工作機械・工場用設備用品、産業機器などの卸販売
分電盤・配電盤用のオリジナル鋅金部品の販売、環境設備商品の卸販売

お問合せ：info@pro-kogu.com

社長ホットライン：090-2928-3231

(お客様相談窓口：堀口)



【堀田ウォーカー】 インドネパール料理 マヤ 堀田店

今回ご紹介するのは、名鉄堀田駅から徒歩約6分にあるインドネパール料理「マヤ」堀田店です。このお店では、リーズナブルに本格的なナンとカレーを味わえます♪特にオススメなのは、お得なランチセットです！Aセットはカレー・ライス or ナン・サラダ・ドリンクバー付で880円！カレーの辛さは選べます。また、ライス or ナンはおかわりし放題！ナンは柔らかめで甘みがありますが、表面が適度に焦げていてカリッと香ばしく、美味しかったです！お腹いっぱい楽しめるランチセットでした。ぜひ行ってみてください！

【営業】 平日 11:00~15:00 ランチAセット 880円

17:00~22:00

土日祝 8:00~15:00

17:00~22:00

【定休日】 火曜日夜

【TEL】 052-613-7737

【住所】 愛知県名古屋市瑞穂区下坂町 2-30 シティパレス堀田



【今月の売れ筋商品】 ホットタブ

新型コロナウイルスの流行により、感染症予防・対策が注目されています。特に注目度が上がっているのが「免疫力」！
免疫力が下がると感染症にかかりやすくなることも・・・。

⇒ **免疫力アップのために体温を上げましょう！**
ホットタブは、自然炭酸泉を再現した薬用入浴剤。

重炭酸浴で体がほかほか！ぜひ使ってみては・・・♪

☆☆基礎体温を上げ、代謝を良くします！☆☆

- 基礎体温のUP
- 血行改善
- 冷え症の改善
- 体臭・加齢臭の改善
- トップアスリートも実感する疲労回復効果
- 肩こり・腰痛・神経痛・リウマチなどの痛み緩和

＜商品名・価格＞

薬用ホットタブ重炭酸湯 10錠 1,100円（税込）

薬用ホットタブ重炭酸湯 30錠 2,750円（税込）

薬用ホットタブ重炭酸湯 100錠 7,370円（税込）

薬用アスリートRLX 10錠 1,100円（税込）



【今月のビジネスコラム】

(有)がんばれ社長：武沢信行氏

『捨てるのも才能』



現在社会ではパソコン・スマホ・インターネットの合わせ技で生産性は飛躍的に高まった。今私のパソコンはデータだけで、知識も情報、経験知も急速に増えた。だがうれしいことばかりでもない。物も情報も増え、自分自身の興味関心の対象も増えた。そこで取り組んでいることは、定期的な「断捨離」である。これまでに買った物は9割がた捨てたのではない。ついでに紙の資料・パソコン内のファイルも捨て、時には仕事も捨ててシンプルになるように意識している。捨てることはひと月やふた月で終わるものではない。今後も継続して捨てることになりそうだ。ものを捨て終わったら、今度は学んだことを捨てるべきではない。自分で勝手に「コンテンツ」と思い込んでいるものの多くは、古くて役に立たないゴミである可能性がある。ドラッカーは「変わるためには捨てる能力を身につけろ」と『現代の経営』で強調している。『学ぶ力は、加齢によって低下しないことが明らかになっている。しかし人は学ばば学ぶほど、学んだことを捨てられなくなる。したがって学ぶ能力とともに、学んだことを捨てる能力を身につけなければならない。』過去の経験と学習を後生大事にするのではなく、スキャンしてクラウドにかけよう。そうすれば、そこにスペースが生まれ、新しいものを入れられる。

【歴史に学ぶ生き様】 大塚正士

オロナイン軟膏、オロナミンC、ゴキブリホイホイ、ボンカレー、ポカリスエット、カロリーメイト・・・どれも誰もが知っている大塚製薬のヒット商品。そのヒット商品を生み出したのが、大塚製薬で社長・会長に就任し現在の大塚グループの基礎を



築いた大塚正士である。大塚製薬は、父・大塚武三郎が創業し、終戦後には社員17人だった町工場。彼は、そんな戦後の混乱期から50余年にわたり、会社経営を不屈の闘志で乗り切り「私の事業歴に後退という記録はない」と豪語する負けず嫌い、そして苦勞人であり、生涯を事業に捧げた偉大な経営者だった。大塚製薬を大きく飛躍させたのが、彼の持ち前の発想力。医薬品の原料だけでなく医薬品そのものの製造にも進出。その後、食品事業にも手を広げ、「医・食・住」の領域で生み出していった。「わが製品がより多くの人々により多くの幸せを与えることを目的とする」という正士の経営指針は、現在の大塚グループ企業理念の基となっている。

【社員の声】 田邊梨紗子

2020年になり、あっという間に2ヶ月が経とうとしています。最近では「新型コロナウイルス」の流行により、不要不急の外出を控える要請や学校の休校、イベントの中止や延期、そしてマスクや消毒剤が手に入りにくくなる状況となり、私たちの生活にも影響を及ぼし始めています。予防対策としては「免疫力」を上げる事が大切です。栄養のある食事を取り、夜更かしせずきちんと睡眠を取るなど、日々の生活習慣の中でも意識して取り組めることはたくさんあるので、日々心掛けていきたいです。

さて、先日ネジザウルスシリーズでおなじみのメーカー「エンジニア」と同行させていただきました。ネジ外しの工具としてホームセンターなどで売られているため、ご存じのお客様もたくさんいらっしゃいましたが、実物を見ながら実際にメーカーさんから詳しくお話を聞くことができたため、大変ご好評いただきました。私自身も商品のPRポイントや話し方等、改めて勉強になることが多く良い機会となりました。お時間をいただきました皆様ありがとうございました！

